

## 穂揃い期追肥と赤かび病防除について

令和6年3月12日

JAたがわ

田川普及指導センター

## ○生育概況

1月中旬以降、曇雨天が多く、麦踏や土入れ、追肥作業は遅れ気味です。また、一部のほ場では、湿害による茎葉の黄化が見受けられます。停滞水が発生しないよう溝をつなげるなど、排水対策を徹底しましょう。

また、今冬は暖冬傾向で、出穂は早くなる見込みです。赤かび病防除は早めに準備を行い適期防除に努めましょう。

## 1. 今後の管理について

## ① 2回目追肥

2回目の追肥ができていないほ場は、ほ場が乾き次第、早急に行いましょう。

## (1) 慣行追肥

くみあい化成ベスト444又はNK化成2号を15kg/10a施肥しましょう（表1参照）。

表1 慣行施肥

肥料名	追肥Ⅱ 2月下旬～3月上旬
くみあい化成ベスト 444 または NK化成2号	15kg/10a

## (2) 追肥重点型追肥

2回目の追肥について、生育の状況を見て、くみあい化成ベスト444またはNK化成2号を30kg/10aを上限に施肥しましょう（表2参照）。

表2 追肥重点型施肥

肥料名	追肥Ⅱ 2月下旬～3月上旬
くみあい化成ベスト 444 または NK化成2号	20～30kg/10a

## ② 雑草防除

麦栽培ごよみを参考に雑草の草種や発生状況を観察し、茎葉処理除草剤を適期に処理しましょう。使用時期が遅れないように注意しましょう。

## 2. 穂揃い期追肥（小麦）

タンパク質含有率を上げるために、穂揃い期追肥を行いましょ。時期がズレると十分な効果が得られません。タンパク質含有率はチクゴイズミが基準値9.7%以上、ちくしW2号が基準値11.5%以上です。

### <施用時期及び施用量>

品種	1回目	2回目
	穂揃い期(出穂期2～4日)～穂揃い期後7日間	1回目の7～10日後
チクゴイズミ	硫安を10kg/10a株元施用 または 尿素5kg/10aを防除薬剤(100～150ℓ)に加用して葉面散布	—
ちくしW2号	硫安を10kg/10a株元施用 または 尿素5kg/10aを防除薬剤(100～150ℓ)に加用して葉面散布	尿素5kg/10aを防除薬剤(100～150ℓ)に加用して葉面散布

注) ちくしW2号の葉面散布は1回に5kg/10aより多く散布すると葉焼けします。2回の赤かび病防除の際に、それぞれ5kg/10aずつ散布しましょう。

無人ヘリ、ドローンで赤かび病防除をされる場合、穂揃い期にブロードキャスタか動散による硫安の株元施用をしましょう。

## 3. 赤かび病防除（小麦・大麦）

### <防除時期>

- ・小麦：1回目：開花期～開花最盛期（出穂期後7～10日\*）\*出穂期後日数は目安  
2回目：1回目の7～10日後
- ・大麦：蒴殻抽出期（出穂期後12～15日\*）\*出穂期後日数は目安  
赤かび病の多発生が予想される場合には、その7～10日後に追加防除。  
※出穂期とは全茎数の4～5割が出穂（葉鞘から穂の先端(芒は含まない)が現れる）した時。

○使用薬剤：薬剤、麦種により使用可能な回数、収穫前日数が異なるので注意

※トップジンは大麦では出穂期以降、1回しか使用できません

薬剤名	希釈倍率	散布量 /10a	小麦		大麦	
			出穂後回数	収穫前日数	出穂後回数	収穫前日数
トップジンM水和剤	1,000～1,500倍	60～150ℓ	2回まで	14日前まで	1回まで	30日前まで
					※1回目の防除でしか使用できない	
トップジンM粉剤DL	—	4kg	2回まで	14日前まで	1回まで	14日前まで
シルバキュアフロアブル(通常)	2,000倍	60～150ℓ	2回まで	7日前まで	2回まで	14日前まで
シルバキュアフロアブル(ドローン)	16倍	0.8ℓ				

赤かび病防除と穂揃い期追肥の組み合わせ事例

品種	機械	薬剤	希釈倍率	散布量 /10a	1回目肥料	2回目
チクゴイズミ	ブームスプレー又は動噴	トップジンM水和剤	1,000～1,500倍	60～150ℓ	尿素5kgを防除薬液に加用して葉面散布	—
	動散	シルバキュアフロアブル	2,000倍			
	ドローン又は無人ヘリ	トップジンM粉剤DL	—	4kg	硫安を10kg/10a株元施用	—
ちくしW2号	ブームスプレー又は動噴	トップジンM水和剤	1,000～1,500倍	60～150ℓ	尿素5kgを防除薬液に加用して葉面散布	尿素5kgを防除薬液に加用して葉面散布
	動散	シルバキュアフロアブル	2,000倍			
	ドローン又は無人ヘリ	トップジンM粉剤DL	—	4kg	硫安を25kg/10a株元施用	—

※農薬散布時はラベルの確認・使用履歴の記帳・隣作物への飛散防止を心がけましょ。